



新郷ありがとう小学校

HP…<http://awara-kyouiku.jp/~shingou/>

学校だより第6号
平成28年5月23日
あわら市新郷小学校

十(プラス)一言に苦戦中

毎朝、登校途中の子どもたちとあいさつをかわします。

前号でお伝えしましたように、「おはよう」に一言足すことを意識して立っています。子どもたちと向き合うまでの道中空を見上げ、遠くの山並みを眺め、田畑の作物、生き物の変化を感じ、それを言葉にといいながら歩いています。

「今の天気は、晴れかな曇りかな?」「今日は、雲ひとつないね。」「雨上がりは、空気が澄んでいて、山の緑がよく見えるね」「追い風だから、楽だったかな」「しっかり、ご飯食べてきた」「この田んぼが、教わった直播だよ 芽が出ているの見えるよね」 いろいろな言葉を足していますが、まだまだしっくりしません。子どもたちからの返りも弱く感じます。自分の力不足を痛感しています。

それでも、子どもたちと向き合った時、表情の元気さや昨日どんなことをがんばっていたか、今日どんな活動予定があったか等、相手について考える内容が濃くなっていることを感じます。この心の持ちようを続けていけば、その瞬間だけでなく、今までとこれからが繋がった会話ができるようになると思います。教職員一同、努めていきます。

「今日は、雲ひとつない空だね」に、上を向いてぐるっと空全体を見回し笑顔返してくれる子どもの姿に、ほんわかとさせてもらっています。

ふるさと探訪

2, 3年生が、それぞれ新郷地区のふるさと探検活動をしました。その様子を見廻っていたときに、公文区で農作業中の方に、地域のことについて教えていただきました。

公文(くもん)の地名は、昔の新郷地区(奈良興福寺・春日大社の荘園だったそうです)で、年貢の徴収等の仕事にあたった役人に与えられた田地があった所に由来するとのことでした。公文というのは、役職名だそうです。遠く都から派遣された方が住んでいたのかもしれない。

春日神社の神主が見た予知夢のおり現れた鹿のたどったあとに用水を掘ったところ、水がしっかり流れ、坂井平野に新しい水田がつくられたという話があります。その恩恵をあずかった十郷の1つに「新郷」がでています。学校に戻り、調べてみると本荘小近くの春日神社が、十郷にある春日神社の総社であったことが分かりました。夢を見た神主も本荘の春日神社の方だったのでしょうか。

そのほか、公文区の白山神社やその前にある石仏のいわれ、竹田川に橋が架かるまでは渡しがあったこと等、興味深いお話を聞かせていただきました。

これからも、ふるさと新郷について、子どもたちと一緒に深めていきたいと思っています。

公文区白山神社にて



米作り体験…田植え・5/12

中浜区の北島さんのご支援で、田植えを体験しました。今年も、もち米の苗を準備していただきました。JA 花咲ふくいの深治さん(営農指導員)に田植えのやり方について説明していただきました。水田につけられた碁盤目状のしるしにそって、2, 3本ずつの苗を植えていきました。泥に足を取られながらも楽しく活動することができました。泥の感触、昔の手植えの大変さなどを感じる事ができ素晴らしい時間でした。収穫まで成長の様子をしっかり見ていたらと思います。収穫後の餅つきなど、楽しみがふくらむ活動でした。お世話いただきましたみなさま、本当にありがとうございました。

苗を受け取り



中浜区北島さん JA 深治さん



まず、5・6年生が見本を?



2年目4年生

はじめての3年生



〈児童の声〉

集中してできたし、時間が早く過ぎたようなかんじで、すごく楽しかったです。でも、まっすぐに植えられなくて、しかも、やっていない列ができてしまったので、田植えをしている人がすばやくきれいに列をとばさずに苗を植えていることにびっくりしました。おばあちゃんが、田んぼの水はつめたくて、どろなので気持ち悪いと言っていましたが、気温が暑いからか、ちょうどいい温度でした。お米を食べるときは、この体験を思い出しながら食べようと思います。(6年)

田植え体験をして一番むずかしかったことは、なえをそろえて植えることです。理由は、どろのところを歩いて深いところまで足が入って少し歩きにくかったからと、植えた苗をふまないようにして列を合わせながら植えたからです。きれいにならべて植えた苗をふまないようにでき

たのでうれしかったです。また、田植え体験をしたいなあと思いました。(6年)

私は、2回目だったので、スムーズにできました。昨年はこわくてはじめての第一歩がなかなかできませんでした。今年はずぐに入ることができました。やっぱり田んぼはやわらかくて少し温かくて気持ち良かったです。(6年)

去年は田んぼに足を入れるのが気持ち悪くてなかなか進めませんでした。けれど今年はずぐに田んぼに入れました。田んぼの中は温かくて気持ちよかったです。どんどん植えていくうちに楽しくなってきました。あっという間に終わってしまいました。通学路の近くの田んぼなので大きくなる様子が見られるのでうれしいなあと思いました。(6年)

苗が倒れたりずれたりしたけど楽しかったです。だけど、ぬめぬめしたり歩くのが難しかったりして大変でした。ぼくは、米が好きなので田植えが出来てうれしかったです。植えたのがもち米だったらいいので、いねかりしたら、おもちを食べてみたいです。(6年)

すごいスピードで植えて楽しかったです。早く育てと思いました。農家の大変さをしれて良かったです。農家をしている人はすごいなあと思いました。農家のことをちょっと知れたのでよかったです。(5年)

田植えをしていると小さなオタマジャクシがいたりカエルがいたので少しだけこわかったし、くつ下がすごく泥だらけになったり、田んぼからぬげなくなって、「もう帰りたい」と思ったけど、どんどん最後に近づいていくごとに、「あともう少しだからがんばろう」と思い、すごくスムーズに作業が進みました。また、今日習ったことを生かして、お父さんの田んぼの手伝いをしたいです。(5年)

最初に田んぼの中に足を入れたらどろどろで気持ち悪かったです。歩くときに歩きにくいなあと思いました。なえを3つか2つと数えないと、たくさんとってしまいました。手で植えるのはめんどくさいし、つかれました。特にこしがつかれました。でも、楽しかったです。(4年)

今年はずぐの田植え体験でとても楽しかったです。はじめにまわっているときにはやく田植えをしたくてたまりませんでした。そして、やっとのことで入れてうれしかったです。入ったら予想より深かったです。田植えをやっているうちになれてきました。そしたら、ますます楽しくなってきました。わたしは去年のいねかりは、熱がでてできなかったの、今年はず、いねかりは全部にしたいです。楽しみにしています。(4年)

田んぼに入ったとき、ぐにやぐにやであるきにくかったけど、なえはうまく植えられてよかったです。思ったよりも深かったです。手に土がとびました。ハイソックスをはいても、半分くらいまで土がつきました。(3年)

初めての田植えたいけんでした。北島さんがわかりやすく、やさしく言ってくれたので、まちがえなくて、たてに2、3本おけたのでよかったです。土がぬまぬまだったけど気持ちよかったです。北島さんの話を聞いていたら、すごいと思いました。(3年)

新郷小スケッチ

チャレンジタイム…グラウンドやマラソン大会コースを走り、持久力向上にがんばっています。6/1(水)のマラソン大会での自己記録更新が目標です。



力を出し切り、タイヤで一休み

2年やさいづくり…北本堂の小西さんに学習ボランティア



として、ご支援いただいています。植木鉢でのミニトマト苗の植え付けから、学習畑での畝づくり、野菜だなづくり等、教えていただいています。しっかり世話して、たくさん収穫します。

新郷地区めぐり…2年生、3年生が地区を巡っての調べ学習をしています。



英語活動…ALTの先生と一緒に、楽しく学んでいます。ゲームや歌とともにアルファベットを使い単語を書く活動もしています。



《児童詩集より》

母のいじわる 吉田仁志
ぼくがおふろにはいっていたら
母が言った。
「早くからだをあらいなえー。」
ぼくがからだをあらっていたら
「早くあがりねえー。」
「早くごはんたべねえー。」
たべていたら
「早くねんちゃいー。」